

集会所テクノロジー・ニュースレター

技術支援スペシャリスト 各位

発信者：集会所テクノロジーチーム



2012年9月

デスクトップ管理ソフトウェア

Tivoli Endpoint Manager (TEM) は、教会所有のコンピューターを管理するために使用する公式ソフトウェアです。以前はこの目的のためにLANDeskを使用していましたが、2012年の初めにTEMに代わりました。

TEM 管理システムによって、教会は、教会本部から全世界の教会所有のコンピューターを管理し、問題を未然に防止できるようになります。機能面では、基本財産目録情報に関する報告、“Windows update”的インストール、ソフトウェアの配付、ならびにグローバルサービスセンター (GSC) のための遠隔操作の簡易化などが行えます。これらの機能によって、機器を管理し保護し、また技術支援スペシャリストが手動で更新版をインストールする必要がなくなります。

すでに1万8,000台以上の書記用コンピューターにTEMがインストールされていますが、インストールする必要のあるものがまだかなり多数あります。「TEMインストールに関する指示」に従い、あなたのステークまたは地方部内のすべての教会所有のコンピューターにこの管理ソフトウェアがインストールされるようにしてください。

[詳しく読む](#)

[このニュースレターのトピックに関する簡単なアンケートに答えてください。](#)

日付／時刻ポリシーの変更

MLS が正しく機能するためには、書記用コンピューターの日付と時刻を正確に設定しなければなりません。しかし、このシステムの設定を変更すると、MLSデータベースが損なわれ、不正確な日付でレポートが作成され、問題の解決に多大な作業を要することがあります。これがどれほど大変であるか、個人的に経験した人がいるかもしれません。

ユーザーが不用意に日付と時刻を変えることのないようにするために、最近、全世界の書記用コンピューターにシステムポリシーがインストールされました。このシステムの設定を変更する正当な必要がある場合、グローバルサービスセンター (GSC) に連絡してください。

本号の内容

- デスクトップ管理
- 日付／時刻ポリシー

集会所テクノロジーに関するアンケート

[このニュースレターのトピックに関する簡単なアンケートに答えてください。](#)



[調査票](#)

近日行われる放送

- [CESディボーシナル
2012年9月9日](#)
- [中央扶助協会
2012年9月29日](#)

